

目標達成計画

作成日: R5.2月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	○チームでつくる介護計画とモニタリング 現在御入居者お一人毎に、職員1名を担当者として配置しているが、介護計画作成等については職員の知識・技術・経験による差が出ている。	ケアレベルの向上と統一化を図る。	・ミーティング等での勉強会の実施 ・より分かりやすい介護計画書式の作成 ・定期的な体力測定、長谷川式スケールの実施 ・各自の介護技術レベルの評価実施	6ヶ月
2	4	○地域との交流が出来ていない コロナ禍において、運営推進会議等は資料での報告となっている。その他、ボランティア等についても受入れ出来ない状況が続いている。	5類へ移行するタイミングで、事業所内にて運営推進会議を実施する。	・地域の方々へ開催に向けての打診を行い、日程調整を行う ・開催にあたり感染対策を十分とった上で具体的には3密回避、ソーシャルの確保、換気を行い開催する	3ヶ月
3	35	○BCPの完成 BCPの完成に向けて、現在タタキ案は作成済である。実際の運営との乖離について検証する必要がある。	BCPを期限までに完成させる。	・BCP作成セミナー等へ参加しブラッシュアップする ・地元の消防団等、BCP内容について助言を頂く ・職員へ周知徹底する	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。